

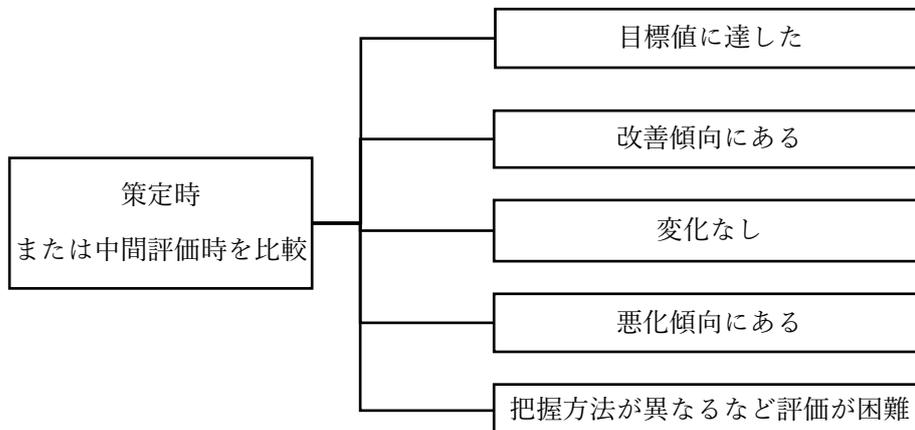
北海道健康増進計画の最終評価について（事務局案）

1 指標の評価について

- 「すこやか北海道 2 1」（計画期間：平成 25～令和 5 年度）では、道民の生活に身近な健康に関し、14 領域にわたり 47 指標を設定。
- 計画の最終評価にあたっては、健康を取り巻く社会環境や道民の健康状態の変化を把握するために実施した「健康づくり道民調査」等のデータを基に、計画策定及び中間評価時から変化について評価を行う。
- 評価は、以下の 5 分類で整理。
 - ・「目標値に達した」
 - ・「改善傾向」（現時点で目標値に達していないが、改善傾向にあるもの）
 - ・「変化なし」（計画策定時と比較して変化がないもの）
 - ・「悪化傾向」（計画策定時と比較して悪化傾向にあるもの）
 - ・「評価困難」

可能な範囲で検定を行い、男女や年代等でその傾向が異なる場合には、注釈を加えたうえで、総合的に評価を行う。

- 直近のデータの把握ができない場合や調査方法変更等により比較データの確保が困難な場合は、代替となるデータや関連する調査等を補助的に「参考値」として用い、その旨を明記したうえで、評価対象として取り扱う。



2 施策・取組状況の評価

各領域における施策及び関連する取組状況を踏まえた検証を行う。